

@幸せな贈り物

私の 幸せの基準は？ なんですか？

私がなぜ？

ただお金を稼ぐことに自分の人生を投資してみたら50を越えてしまった女性、その方に会ったところは、残念なことに病院の重病患者室でした。

幼いときの貧困に対する傷のために、お金を稼ぐべきだとのいう恨みを持ってただ、お金を稼ぐことに40年走り続けたということでした。

その方の願いどおり50を越えたとき、彼女は「女傑」というニックネームとともに、その地域で10大有力者の中に入る金持ちになりました。

しかし、その喜びもつかの間のことで、突然、彼女を訪れたのは血液のガンである「急性白血病」でした。

その方にはじめて会ったとき、私が聞いたの嘆きの訴えが「私がなぜ…？」でした。

出会いを重ねるほど、その方の告白も深くなりました。

自分がガンになったら、お金も家族も自分の人生に根本的な幸せを与えてくれないということが分かったと言いました。

2ヶ月後、その方は笑いながら天国に行きました。

その方が残した最後のことばは「私がなぜこの幸せを今まで分からなかったのでしょうか…？」でした。

明るく笑いながら、目からあふれる彼女の涙で、人生の真実の幸せを見ました。たとえ苦しみの中にいても、その苦しみがなかったとすれば、私もまたその方に会うことができなかったでしょう。

短い時間の幸せだったかもしれませんが、人生の幸せは時間で測ることができないことではないでしょうか。

その方の最後の顔に、私は人生が味わわなければならない永遠なまことの幸せを見たからです。

幸せの基準①

少し前「中産層別曲」という文章を見ながら、もういちど、人間の幸せの基準について考えてみる機会がありました。

▲韓国の中産層基準

①借金がないアパート 30 坪以上を所有 ②月給約 500 万ウォン(約 37 万円)以上 ③自動車は 2,000 CC 級中型車所有 ④預金額残高 1 億ウォン(約 730 万円)以上保有 ⑤国外旅行 1 年に一回以上通うこと。

▲フランスの中産層基準

①外国語の一つ程度はすべきて ②直接楽しむスポーツがなければならず ③演奏できる楽器がなければならず ④他の人々とは違ったうまみを出せる料理を作れるべき ⑤社会悪に毅然と憤りを示す ⑥弱者を助けながら、奉仕活動を着実にすること

▲イギリスの中産層基準

①フェアプレイをすること ②自分の主張と信念を持つこと ③独善的に行動しないこと ④弱者の肩を持って強者に対応すること ⑤不正、不平、不法に毅然と対処すること

▲アメリカの中産層基準

①自分の主張に堂々として ②社会的な弱者を手助けすべき ③不正と不法に抵抗すること ④その他、テーブルの上に定期的に購読している批評紙が置かれていること

みなさんはどう思いますか。

幸せの基準②

幼い時は、お金をたくさん稼いで成功すれば、みな幸せだと思っていました。しかし、神様を信じて福音を知るようになって、考えが変わりました。神様に会うことができない人間は、どんなものを持って楽しんでいても、まことの幸せがないということ。瞬間的な快樂や満足感、平安はしばらく、少しの間だけはあるかもしれませんが、永遠なまことの幸せ、まことの安息、まことの喜びは神様を知って神様に会う時にだけ与えられるのです。本当に一生

使ってもみな使えないお金を持っているのに、どこに出しても恥ずかしくない名誉と権力を持っているのに、最高の学閥ですばらしい知識を持っているのに、みんながうらやましがらる美貌と健康を持っているのに、幸せがなくてさまよって困難に会いながら苦しんでいる人をたくさん見ました。

そうではないかのように、問題はないかのように、幸せなように、みんながそのような包装をしているだけであって、事実、その内面は他の人々には言うことができないいろいろな苦しみでくずれていきつつあることを。私たち人間は、肉的なものだけでは生きられない霊的な存在で、神様に会ってこそ、まことに幸せになる、そのような存在です。

それゆえ、神様を離れたゆえに思いもよらない罪と呪いと苦しみの中で、サタンに縛られている私たち人間を救ってくださるためにイエス様が来られたのであり、その方は聖書に預言されたとおり、女の子孫として来られて、十字架で死に、復活されることによって私たちの人生のすべての問題を完全に解決されたのです。

そして、だれでもこの事実を信じてその方を主人として受け入れれば、神様の子どもになって救われるので、まことの幸せを味わいます。まるで道に迷って泣いていた子どもが母親を見つけて、そのふところに抱かれるときに持つ安堵感のように、そのような根源的な幸せを。

イエス様はキリストです。

まことの王として来られて、サタンのすべての権威を滅ぼされ、

まことの預言者として来られて、神様に会う道を開いてくださり、

まことの祭司であるため、私たちのすべての罪の問題を解決してくださいました。

このキリストを私のキリストとして、私の主人と信じて、受け入れるとき、なんとしても抜け出したかった運命が変わるようになって、世の中でなによりも得ることができなかつたまことの幸せが始まるのです。この驚くべき永遠な幸せの中に今、みなさんを招待します。

...

私たちはキリストによって、神の御前でこういう確信を持っています。

何事かを自分のしたことと考える資格が私たち自身にあるというではありません。

私たちの資格は神からのものです。(Ⅱコリント3:4-5)

殺

The Leader's Time



霊的問題から はじまります

この世で
いちばん
恐ろしい
のは人？

「202号少女の死、そして10日間隔で発生する連鎖殺人事件犯人の糸口がつかめず、山川マンションの周囲の人々は恐怖に震える。そのような中、周囲の人々は、数十万ウォン台の水道税、事件発生日ごとに出勤を頼むピザ、死体が入れられたカバンと同じカバンを買っていった102号男を疑い始める…」最近、封切られたキム・フィ監督の映画「隣人」の話です。世界保健機構WHOで明らかにした「暴力と保健に関する世界報告書」を見れば、2000年に各種の暴力にともなう死者を殺人52万人、自殺81万5,000人、戦争と関連した武力衝突31万人など、総165万9,000人だと集計しました。報告書を見れば、40秒ごとに1人自殺しており、殺人で1分に1人が亡くなって、1時間に約35人が直接的な武力衝突で死亡しました。また、殺人で亡くなった女性の半分ほどが、前・現夫または男の友人などによって命を奪われ、これによって女性は家庭のような、なじんだ場所で深刻な危険に直面していると明らかにしました。

この世で
いちばん
大切な
のは人？

十戒の中の6戒は「人を殺してはならない」です。もし人を殺してはならないという法律がなくて、人を殺す人をそのまま置いておいたら世の中はどのようなのでしょうか。それでは、いったいこの殺人は、いつはじまったのでしょうか。聖書には、その事件のはじまりは創世記3章の問題であることを明らかにしています。サタンという霊的な暗やみの勢力の誘惑にだまされて神様を離れるようになった人間に訪ねてきたのは、人に対する憎しみでした。その結果が、創世記4章に弟アベルをねたんで嫌ったカインの殺人事件として現れるようになります。イエス様は兄弟を嫌う者は、すでに心で人を殺した者だと言われました。殺人も自殺も同じ水準です。殺人は他人を殺すことで、自殺は自分を殺すことです。いのちは神様の御手にあるのに、自殺するとか、他人を殺すということは、普通の罪になるではありません。ところで、一段階さらに霊的な目を開いて見れば、これが神様を離れた人間にある霊的な問題だという事実です。この話はサタンが働くことです。ですから、とうてい人間の理性では理解できないことが世の中では数えきれないほど起きているのです。憎しみとねたみ、憎悪は殺人に達する最も怖い要素です。肉的にも、私たちのからだに一番良くないのが憎しみと憎悪だと統計に出てきました。ストレスよりさらに強いのが憎しみです。さらに怖いのは、これがサタンの通路になります。

このような霊的な問題は、法律でも、教育でも、家庭教育でも解決できません。それで、神様が聖書で福音をくださったのです。福音とは、人間が解決できないたましいの問題（傷）の根本問題を解決することです。だれが呪いと災いに勝てるのでしょうか。だれが運命と運勢を変えられるのでしょうか。だれがサタンの働きから解放できるのでしょうか。それを解決して、神様に会う道がまさに福音です。その福音が「イエスがキリスト!」という事実です。



神様の子どもになる 受け入れの祈り

愛の父なる神様。私は罪人です。今まで神様を離れ、サタンの支配の下に縛られて、奴隷のように生きて来ました。しかし、今、この時間、イエス様を私の救い主、私の神様、私のキリストとして受け入れます。イエス・キリストは、神様に会う唯一の道であり、サタンの権威を打ち砕かれ、すべての罪とのろいと災いから私を解放してくださったキリストであると信じます。いま、私の中に入って来てくださり、私の主人になってください。今から私の生涯を細かく導いてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



神様の子どもの 毎日の祈り

父なる神様、イエス・キリストによって神様がいつも私とともにおられて、導かれることを感謝します。今日も、すべての生活の中で、神様の子どもになった祝福を味わうように、聖霊で満たしてください。私の家庭と現場と行くところごとに福音を邪魔して困らせるすべてのサタンの勢力を権威あるイエス・キリストの御名で縛ってください。どんなこと、どんな問題でも、解決者であるイエス・キリストに任せ、その中で神様のより良い計画を発見しながら、聖霊に導かれる生活になりますように。そして、私の生活を通してイエス様がキリストであるということがあかしされ私の現場に神の国が臨むようにしてください。毎日、私の生活の中で神様の願いである世界福音化の契約を握って勝利できますように。今も私とともにおられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



フムフムヌクヌクアプアア

ハワイはアメリカの 50 番目の州だ。北太平洋に属しているハワイは、132 個の大小の島から形成されていて、この島は、火山活動で形成された地球上で最も美しい一つの天然芸術作品のようなどころだと言える。この中で人が住んでいる島はハワイ島、

(Hawaii)、マウイ島 (Maui)、オアフ島 (Oahu)、カウアイ島 (Kauai)、モロカイ島 (Molokai) など 8 個であり、現在も火山が爆発して溶岩が水中に流れて行く情景を見ることができるという。

ハワイと言えば、まず最初に思い出せるのが、ワイキキビーチであるが、アメリカの新婚旅行客が最も好む観光地だ。ワイキキビーチは、ワイキキの中間地点であるロイヤル・ハワイアンホテル Royal Hawaiian Hotel とシェラトン・モアナ・サーフライダーホテル Sheraton Moana Surfrider Hotel の前が人々が知っているワイキキ Waikiki ビーチだ。

遠くクック船長が上がったというダイヤモンドヘッドを背負って、広い太平洋の海と空と水の色をながめれば、すがすがしい海風が髪の毛を舞うようにさせる。ヤシの木の下に長くのびた砂浜は、世界各国から集まった旅行客で混みあって、水着がふだん着だと言われるほど自由な場所であり、白い砂浜で日光浴して肌を焼いている姿を簡単に見られる。

ハワイは火山が噴出してできた島で砂がない。ところで、美しい白い砂浜を見られるのは、こちらの砂を観光用にノースショア North Shore とモロカイ島から運んできたためだ。とりわけ日が沈む夕陽に

人々がたくさん海辺に集まるのに、太平洋の青い海と雲が赤く燃え上がる姿は、本当に美しい情景だった。

こちらには多くの水族資源があるが、案内してくれた人が言うのには、ハワイの周辺の魚はとても特異な名前を持っている。それが「フムフムヌクヌクアプアア」humuhumunukunukuapuaa という名だ。その言葉の意味は「豚の口を持った魚」あるいは「豚の声を出す魚」であると知られているのだが、私たちが見る時はカワハギと呼ぶ。この魚は、韓国で食べるにはおいしくなくて捨てたり、おやつ用で焼いて食べる魚だが、それでもこの地域では大事な魚だと認定されていて、その魚をつかまえたら 1 千ドルの罰金を出さなければならないという。土地より広い海には、私たちが知らない美しい色を持った熱帯魚といろいろな形を持った多様な魚がいて、想像を超越する巨大な魚もたくさんいる。

しかし、いくら素敵な魚、味がよい魚だといっても、明らかな事実は、魚は必ず水で生きなければならないことだ。神様は自然を自然の法則の中に置かれて、人間は霊的關係の中に置かれた。自然法則で、木は地に根をおろして生きなければならないことを通して、霊的原理を説明する。鳥が空を飛び回るように、人間は必ず神様の中にいてこそ自由になるということ、自然原理を通して人間に説明するのだ。いくら素敵な自然でも、暮らしてみれば退屈だ。しかし、人間の人生は生きれば生きるほど美しさを発見するようにする。ワイキキビーチでながめる幸せ感よりは、神様の中で味わう自由が、より一層平安を与える。呼ぶのも難しい名前を持った高いハワイの魚でも、必ず水に生きなければならないように、人生は必ず神様の中に生きてこそ幸せだ。それで、神様は神様に会う道としてキリストをくださったのだ。その方は、私を水の中の魚より自由に、地の中の木より幸せに私を導いてくださる。その価値を見つかる人の名前は、必ず記憶して呼ばれる。なぜなら、その方は私を愛しておられるからだ。

チョン・ヒョングク (福音コラムニスト)

* 相談したい方はこちらまでどうぞ